

2016 年 10 月 6 日

関係各位

東北大学 大学院情報科学研究科 数学教室  
2016 年度主任 村上 斉

プロジェクト特任助教の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当研究科 数学教室（情報基礎数理学講座及びシステム情報数理学講座で一体運営を行っています）では、下記の通り、プロジェクト特任助教の公募を致します。つきましては、関係の方々への周知をよろしくお取り計らい下さいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

- 募集人員： プロジェクト特任助教 1 名
- 職務内容： 本研究科重点プロジェクト「数学と諸分野の協働推進による学際的・総合的な新領域研究の開拓」を推進するためのコーディネートおよび数学と諸分野の協働を推進するための業務および講演会・セミナーなどの企画。  
ただし、この業務に関するエフォートは 50 %を越え、勤務日の半分はこの業務に専念して貰います。なお出張等については、主務にかかわる制約があります。  
採用された者の身分は「助教相当」（給与の取扱い：東北大学助教相当を支給（経歴により決定）、任用の取扱い：東北大学准職員（教育研究支援者））です。  
プロジェクト特任助教は、プロジェクトリーダーの監督の下、プロジェクトの推進のための研究業務に従事するほか、本研究科が開講する「ゼミナール」及び「研修」に参加し学生への指導助言等を行うことができます。
- 所属部門： システム情報科学専攻 システム情報数理学講座 システム情報数理学 III 分野
- 研究分野： 数学または数学を用いる分野。  
ただし、上記プロジェクト担当であることから、数学と諸分野の協働推進に実績のある方。
- 応募資格： 博士の学位を有する者、または採用日までに博士号取得見込みの者。
- 勤務形態 常勤、2017 年 3 月 31 日まで。  
1 年度毎に更新。ただし、勤務実績により、最長、プロジェクトが終了する 2019 年 3 月 31 日まで延長可。
- 着任時期： 2017 年 1 月 1 日以降出来るだけ早い時期。
- 募集期間： 2016 年 11 月 6 日必着。
- 提出書類： 1. 履歴書。  
2. 研究業績一覧（著書・論文・口頭発表・受賞など）。  
3. コーディネーターとしての経験と抱負（A4 用紙 1 枚程度）。  
4. 応募者について意見を伺える方 3 名の氏名、所属、連絡先。  
5. 推薦書。上記 3 名の内の 1 名よりコーディネーターとしての能力に関する推薦書を hitoshi@m.tohoku.ac.jp（村上斉）あてに電子メールにて直接送付するように依頼すること。

応募方法： 応募方法は以下のどちらかとする：

(1) 電子メール

上記の1から4の書類を単一の pdf ファイルにまとめ、電子メールで hitoshi@m.tohoku.ac.jp (村上斉) あてに送付のこと。Subject 欄は「プロジェクト特任助教応募」とすること。受領確認のメール返信が無い場合は、応募書類が届いていない可能性があるため、必ず問合せをすること。

(2) 郵便

上記の1から4の書類を簡易書留にて以下の送付先へ郵送すること。

書類送付先：〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉 6-3-09

東北大学 大学院情報科学研究科 数学教室 村上 斉

① 封筒の表に「プロジェクト特任助教応募書類在中」と朱書の上、簡易書留にて郵送すること。

② 応募書類は原則として返却いたしません。

選考方法： 応募書類による選考後、面接などによる最終選考を行う(旅費は支給しない)。

問合せ先： 問合せの場合、Subject 欄に「問合せ：プロジェクト特任助教」と記載の上、mharada@m.tohoku.ac.jp (原田昌晃) まで電子メールで連絡のこと。

#### 重点プロジェクトの概要

本研究科内における数理的手法の活用を発展させる場として「純粋・応用数学研究センター」を整備し、本研究科内の諸分野と数学の双方向の協働を進める。異分野研究者の出会い場として「応用数学連携フォーラム」を持続的な組織に再編成し、フォーラムワークショップの定期開催、共同研究テーマの開拓、他分野向けの数学レクチャーなどの活動により、数理科学をコアとする本研究科内連携を強化し、学内連携への発展を図る。

プロジェクトリーダー：坂口茂教授

プロジェクトリーダー補佐：原田昌晃教授、村上斉教授

東北大学は、男女共同参画を積極的に推進しています。

子育て支援の詳細等、男女共同参画の取り組みについては下記 URL をご覧ください。 <http://www.bureau.tohoku.ac.jp/danjyo/>

以上